◎債務救済措置に関する日本国政府とホンデュラス共和国政府との間の三 の交換公文

(略称) ホンデュラスとの三の債務救済措置取極

平成 四年 十月 二日 告示平成 四年 六月二十四日 効力発生平成 四年 六月二十四日 テグシガルパで

(外務省告示第四六七号)

○海外経済協力基金関係の債務救済措置に関する日本国政府とホンデュラス共和国政府との間の交換公 ○日本輸出入銀行関係の債務救済措置に関する日本国政府とホンデュラス共和国政府との間の交換公 3 2 付表 繰延債務の内訳 目 債務救済措置 債務繰延べの条件 繰延債務の額 次 101 1011 01:1 0 ... 一〇三五 01111 〇三四 01::1 ページ

ホン	附	附	8	7	6	5	4	3	2	1	日本	文)商業	ホン	付	4	3	2	1	日木
ホンデュラス側書簡	[属書]	附属書一	協議								日本側書簡		商業上の債務についての債務救済措置に関する日本国政府とホンデュラス共和国政府と	ホンデュラス側書簡	付表					日本側書簡
ラス			議・	債務繰延べの第三国より不利でない条件	原契約の継続	原契約に従った債務の決済	銀行手数料	延滞利子の支払	債務の支払	債務救済措置の対象			債務	ラス	繰延債務の	協議・	債務繰延べの条件	繰延債務の額	債務救済措置	簡
書館	1 (1) (a)	(1) (c)		姓べの	総続	に従っ	数料	十の古	文払	済 措 署			につい	側書館	債務の		姓べの	務の質	済措署	
:		にいい		第二	1171	た債		払	:	世の対			くての	[B]	内訳		条件	領:	旦.	
	及び	う遅		国よ		務の				象			債務		:		:			
	(c)	延利		り不知		決済							救済							
	いう信	士の質		州でな									措置に							
	務の	定方		ない条									関す							
	(b)及び(c)にいう債務の利子の額	1(1)にいう遅延利子の算定方法の算式		件									る日							
	の額の	算式											本国政							
	算定												政府と							
	方式												ホン							
	の算定方式の算式												デュ							
	:												ノス共							
													和国							
													政府-							
						i				i										
													の間の交換公							
										:			換公							
i	i	į	i	i	į	i				:					į	į		i		i
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	<u> </u>	0		<u> </u>	<u> </u>	<u> </u>	<u> </u>	<u> </u>	<u> </u>	<u> </u>
〇四九	四八	四七	〇四六	四五	四五	四五	〇 四 五	〇四四	〇四三	〇四一				〇四〇	〇三九	〇三八	〇三七	〇三六	〇三六	〇三六

の繰 額延債務

訳

海

外

済協 ンデ

力基 ュ

金関係の

救済措置

に関する日本国

政

ح

ホ 経

ラス共和国

一政府 債務

との

間

の

交換公文)

日

本

側

書

簡

は、 基 係 四 を 債 一づき日 の間で 日にパ 書簡 権諸 更に、 を ま らす。 リで 本 玉 ŧ 当該 わ 玉 政 って啓上いた n 政 府 開 府 交渉にお た最近の交渉に言及する光 の代表者 催されたホンデュラス共和 の代表 いて 者とホンデュラス共 します。 ٢ の 到 間 の 達 協議 本官 した次の了 にお は、 千 栄 W 国 T 和 九百 解を を 政 府 有 国 到 しま 確認する 政 達した結 九 の 府 代 + す。 の代 表者 年九 光栄 本官 表者 論に 月 ٢ 関 +

- 1 とられ (以下 債 務 ることになる 繰延 「基金」とい 方式による債 う。 により、 務 救 済 措置 日本国 が、 一の関 海外経 係 法令に 済協力 従 基 つ て 金
- 2 (1)千九百九十年 ンデュラス共和国 で 繰 間 繰延 ŋ 延 (両 債 ベ 5 期 務 九月 日 れる債務 の 内訳 を 含 政府 一日から千九百九十二年二月二十九日ま は、 む。こに が基 (以下「繰延債 こ 弁済 金に対して負う債 の 書 期限 簡 の 付 の 務」 到 表 来し に ح 掲 務 げ たもの いうごは、 られ であって、 る。 から成 ホ
- (2)繰 延 債 務 の総額は、 0 七、 + 六億六千九百一万七千 八一六円) になる。 八百 + 六円

(Japanese Note)

Tegucigalpa, D.C., June 24, 1992

Excellency,

of the Government of the Republic of Honduras countries concerned held in Paris on September and of the Governments of the creditor of the Republic of Honduras that were held on negotiations between the representatives of confirm the following understanding reached in 14, 1990. the consultations between the representatives the basis of the conclusions reached during the Government of Japan and of the Government the course of the said negotiations: I have the honour to refer to the recent I have further the honour to

- the relevant laws and regulations of Japan. referred to as "the Fund") in accordance with Economic Cooperation Fund (hereinafter rescheduling will be taken by the Overseas 1. A debt relief measure in the form of
- Fund, having fallen due between September 1, Government of the Republic of Honduras to Debts") consist of such debts owed by the (hereinafter referred to as "the Rescheduled 2. (1) The debts to be rescheduled Debts is shown in the List attached hereto. 1990 and February 29, 1992, both dates inclusive. The breakdown of the Rescheduled
- sixty-nine million seventeen thousand eight Debts will (2) The be one billion six hundred total amount of the Rescheduled

議

(3)り修正されることがある。 政 玉 府及 政 (2)府 に びホンデュラス共和国政府の関係当局 の W う総 関 係 当局 額 及びこ 及び基金 の 書 が行 簡 の付 う最終 表 は、 的 照 ホ 合 ンデュラス共 の後 間の合意によ に日本 玉 和

3 を含む 間 で締 債務繰 結 も 延 さ の に n べの条件は、 お る W 債 て規定され 務繰延契約であ ホ ンデュラス る。 っ て、 共 和国 な か んずく次の 政府と基金 との 原 則

(1) に 始 2 まる二十四 (1) に いう債 務 の の各々は、千九百九十九年八月三十 均等半年賦 払によって支払 われれ る。 日

(2)期 日 繰 か 延 5 債 務に対してそれぞれこの書 適用 さ れる利子率は、 年三・ 簡 の付表に 七パー セントとす 掲げる弁済

4 の再 玉 権 は修正 政 諸 ホンデ 国政 編 府とホンデュラス共和国 に に つ 府 関 2 して ラス 5 の 代 7 討 表 ホンデュラス共 の 者が新たな結 議 債 するため 務 (この の協議 政府との 取 八和国政 論に 極 が対 到 から 行 間 府 象 達した場合には、 われ の代 でこの取 とする る。 表 者 債 極 及び 務 の を 継続又 関係 含 日本 む。 債

2 て確 本官 認認さ は、 n 閣 下が n ば 幸い 前記 であ の了解をホンデュ ります ラス共和 国政府に代 わ

hundred and sixteen yen (£1,669,017,816).

- (3) Modifications may be made to the total amount referred to in sub-paragraph (2) above and the List attached hereto by agreement between the authorities concerned of the Governments of Japan and of the Republic of Honduras, after the final verification to be made by the authorities concerned of the Government of the Republic of Honduras and the Fund.
- 3. The terms and conditions of the rescheduling will be stipulated in a rescheduling agreement to be concluded between the Government of the Republic of Honduras and the Fund, which will contain, inter alia, the following principles:

 (1) Each of the debts referred to in sub-
- (1) Each of the debts referred to in subparagraph (1) of paragraph 2 will be paid in twenty-four (24) equal semi-annual installments beginning on August 31, 1999.
- (2) The rate of interest on the Rescheduled Debts will be three point seven per cent (3.7%) per annum beginning respectively from the due dates mentioned in the List attached hereto.
- 4. If the representative of the Government of the Republic of Honduras and the representatives of the Governments of the creditor countries concerned come to a new conclusion in connection with reorganization of the Honduran debts including the debts covered by the present arrangements, consultations will be held between the Government of Japan and the Government of the Republic of Honduras in order to discuss the matter of continuation or modification of the present arrangements.
- I should be grateful if Your Excellency would confirm the foregoing understanding on behalf of the Government of the Republic of

意を表します。本官は、以上を申し進めるに際し、ここに閣下に向かって敬

千九百九十二年六月二十四日にテグシガルパで

日本国臨時代理大使 冨田勝男在ホンデュラス共和国

外務大臣(マリオ・カリアス・サパタ閣下ホンデュラス共和国)

Honduras.

I avail myself of this opportunity to extend to Your Excellency the assurance of my highest consideration.

(Signed) Katsuo Tomita Chargé d'Affaires ad interim of Japan to the Republic of Honduras

His Excellency Mario Carías Zapata Minister of Foreign Affairs of the Republic of Honduras

ホンデュラスとの三の債務救済措置取極

List

	一、六六九、〇二七、八二六円		合
Total		千九百九七 死 二月 二十日	べき利子
	七三、二二、四二一一	加	金との間の借款契約に従って支払われる
		千九百九十一年 八月 二十日	_
Republic of Honduras on June 19, 1985	七一、五五一、三六九円	千九百九十一年 三月 二十日	_
Governments of Japan and of the	九九、九五五、九七一円	于九百九十 年 九月 二十日	こうに共口目でデーナEはE水巨山府とオン
to the Notes exchanged between the			_
on the extension of Yen Loan pursuant			
the Beniblic of Wording Government of			
3. The interest payable under the Loan			A T
•			リー・ジョンの川の仕事を終めて、マラガオオるへ
Republic of Honduras on May 10, 1983			府と基金との間の昔趺契约こ近って気ムついらく一
Governments of Japan and of the			く円借款の仕与についてのホンデュラス共和国政
to the Notes exchanged between the	二二、八三六、四九〇円	于为百分十一年 十月 一千日	一門古大のよう・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
on the extension of ren Loan pursuant		-	ュラス共和国政府との間で交換された時間によう
on the extension of Words and the Fund	二二、八三、四九〇円	千九百九十 年 十月 二十日	ニガモノイ三年五月十日に日本国政府とポンテー
the Boundie of West Government of			_
2. The interest payable under the Loan			
	F		
1990 and February 29, 1992	一天、七四一、丘〇月	千九百九十一年 十月 二十日	
due between September 1,	二五三六〇八円	ニ ブピブニー年 佐月 一千日	
(2) The interest having fallen	P	F	月二十九日までの間に弁斉朝限が到来した判子
		一千九百九十 年 十月 二十日	に 「子力で力十年力月一日から千九百九十二年二一千九百九十
1990 and February 29, 1992	-		
due between September 1,			
 The principal having fallen 	一九0、2六、20月	手九百九十一年 十月 二十日	
	THO CHAN COCH		
1979	LO 052 0001	千九百九十一年 四月 一下日	月二十九日までの間に弁済期限が到来した元本
the Republic of Honduras on November 28,	一九O、 公八、 OOOM	手力百九十 年 十月 二十日	(* 107 年 7月 - 日本で 十 7日 7十 三年 二 千 7日 7十 年
the Bankli of wellments of Japan and of			1) 千九百九十年九月一日からとしましたいは、
hetreen the Comments of Transped			れるべき元本及び利子
Tops pursuant to the Waterston or Yen			はしばり、そうなの間の仕事をおれることであれ
and the Fund on the mepublic of Honduras			和国政府と基金との間の昔次辺りことって近仏の
under the boar Agreement between the			に基づく円借款の供与についてのホンデュラス共
index the loss and interest payable			ないできまれるの間でで持された書館
			ホンデュラス共和国及行いの間でを逸いします。
restractions of Pepics			1 千九百七十九手十一月二十八日ご日太国友牙:
Dart College of John	酒	弁済期日	債務の内訳

The principal and interest payable	Particulars of Debts	
able	Due	
	Due Date	
	Amount	
	Amount (in Yen)	

1,000,01,010	1 669 017 816	

Sep. 20, Feb. 20, Mar. 20, Aug. 20, Sep. 20, Feb. 20,

1990 1991 1991 1991 1991 1992

99,955,971 32,086,112 72,552,369 31,562,969 73,212,422 32,086,112

Oct. 20, Apr. 20, Oct. 20,

1991

122,836,490 122,165,252 122,836,490

Oct. 20, Apr. 20, Oct. 20,

1991

190,068,000

Apr. 20,

1991

129,366,008

133,412,113

(訳文)

次の書簡を受領したことを確認する光栄を有します。 書簡をもって啓上いたします。 本大臣 は、 本日付けの貴官 の

日 本側 書 簡)

ス共和国政府に代わって確認する光栄を有 本大臣は、 更に、 貴官の書簡に述べられた了解をホ します。 ンデュラ

敬意を表します。 本大臣は、 以上を申 し進めるに際し、 ここに貴官に向かって

千九百九十二年六月二十四日にテグシガルパで

ホンデュラス共和国

外務大臣 マリオ・カリアス・サパタ

在ホンデュラス共和国

日本国臨時代理大使 富田勝男殿

(Honduran Note)

(ホンデュラス側書簡)

Tegucigalpa, D.C., June 24, 1992

Sir,

I have the honour to acknowledge the receipt of your Note of today's date, w reads as follows: today's date, which

"(Japanese Note)"

I have further the honour to confirm on behalf of the Government of the Republic of Note. Honduras the understanding set forth in your

consideration. extend to you the assurance of my high I avail myself of this opportunity to

(Signed) Mario Carías Zapata of the Republic of Honduras Minister of Foreign Affairs

of Japan to the Republic of Honduras Chargé d'Affaires ad interim Katsuo Tomita To Mister

B とホ 本 ン 輸 出入銀 デ 2 ラス共和 行関 係 国 の 政 債 務 府との 救 済措 間 置 の交換公文) に 関する日 本 国 政 府

日 本 側 書 簡

訳 文

簡日 本側書

は、 を 2 基 係 四 有 の間で行 づき日本 日にパリで 債権諸国政 書簡 更に、 します。 をも 玉 わ 7 開 該 T 府 n 政 た最 啓上 の代 催 交渉において到 府の代表者とホンデュラス共和 されたホンデュラス共和 表者との い 近 の たします。 交渉に言及する光栄を 間 達した次の了解 の 協議 本官 は、 にお 国 いて到 千九百 政府 を確認する光栄 有 国 しま 政 達した結 0 九十年 府 代表者と関 す。 0 代 本官 表者 論 月十 に

- 1 関係民間銀 法令に従 債務繰延 ってとられ 行 方式による債務救済措置が、 (以下「銀行」という。)により、 ることになる。 日本 輸出入銀 日 本国 行及び 0 関 係
- 2 (1)O) 付 電力公社が 繰り延 表に掲 べられる げるも 銀行に対して負う 債務 のから成る。 (以下「繰延 次の 債務であってこの 債務」という。)は、 書 簡 玉

繰延債務

- (a) 未払 千九百九十年八月三十一日以前 の債務 に 弁 済期 限 の 到 来し た
- (b) 千 九百九十年九月一 日 から千 九百九十二年二月二十九

(Japanese Note)

Tegucigalpa, D.C., June 24,

Excellency,

of the Government of the Republic of Honduras in the course of the said negotiations: to confirm the following understanding reached September 14, 1990. countries concerned held in Paris on and of the Governments of the creditor of the Republic of Honduras that were held on the consultations between the representatives the basis of the conclusions reached during the Government of Japan and of the Government negotiations between the representatives of I have the honour to refer to the recent I have further the honour

- private banks concerned (hereinafter referred relevant laws and regulations of Japan. to as "the Banks") in accordance with the Export-Import Bank of Japan together with the rescheduling will be taken by the A debt relief measure in the form of
- List attached hereto: Empresa Nacional de Energía Eléctrica to the Banks, the breakdown of which is shown in the Debts") consist of the following debts owed by 2. (1) The debts to be rescheduled (hereinafter referred to as "the Rescheduled
- before August 31, 1990 and not paid; and (a) The debts having fallen due on or
- (d) The debts having fallen due between

日までの間 (両期日を含む。)に弁済期限の到来した債務

- (c) 期 む。こに 日 (a) から千九百九十年八月三十一日までの に W う債 生じたもの 務 の遅延 利子であって、 各 Þ 間 の 当初 (両 期 0 日を 弁 済
- 一円(二、四〇三、四三五、五九一円)になる。(2) 繰延債務の総額は、二十四億三百四十三万五千五百九十
- (3)和 行 (2)玉 から に 行 政 いう総額 府の う最 終的 関 係 及びこ 当局 照合 間 の書簡 の後に日本国 の合意により修 の付表 政府 は、 及 正され 国営電力公社及び びホンデュラス ることが あ
- 3 に れ る債 債務 て規定され 繰延べの条件は、 務繰延契約であっ る。 て、 玉 |営電力公社と銀行との間で締結 な かんずく 次の 原則 を含む b さ の
- 三十一日に始まる二十回の均等半年賦払によって支払われ(1) 2(1) 個及び(0)にいう債務の各々は、千九百九十五年八月
- (2)B に 2 (1) 始まる十 (b) に いう債 四 П の 務 の各々は、 均 等半年賦払によって 千九百九十九年八月三十 支払 われ る。
- (3)日 さ 延債 れる利子率 又は千九百九十 務 に 対 は、 してそれぞれこ 年七・八パー 年九月一日 の書 セ VI ず 簡 n の か 付 ٤ する。 遅 表に 掲げ 時 点 る弁済 から適

September 1, 1990 and February 29, 1992, both dates inclusive.

- (c) The late interest on the debts referred to in (a) above, having accrued during the period between each orginal due date and August 31, 1990, both dates inclusive.
- (2) The total amount of the Rescheduled Debts will be two billion four hundred three million four hundred thirty-five thousand five hundred and ninety-one yen (¥2,403,435,591).
- (3) Modifications may be made to the total amount referred to in sub-paragraph (2) above and the List attached hereto by agreement between the authorities concerned of the Governments of Japan and of the Republic of Honduras, after the final verification to be made by Empresa Nacional de Energía Eléctrica and the Banks.
- 3. The terms and conditions of the rescheduling will be stipulated in a rescheduling agreement to be concluded between Empresa Nacional de Energía Eléctrica and the Banks, which will contain, inter alia, the following principles:
- (1) Each of the debts referred to in (a) and (c) of sub-paragraph (1) of paragraph 2 will be paid in twenty (20) equal semi-annual installments beginning on August 31, 1995.
- (2) Each of the debts referred to in (b) of sub-paragraph (1) of paragraph 2 will be paid in fourteen (14) equal semi-annual installments beginning on August 31, 1999.
- (3) The rate of interest on the Rescheduled Debts will be seven point eight per cent (7.8%) per annum beginning respectively from the due dates mentioned in the List attached hereto or September 1, 1990, whichever is the later.

4

ホ

ンデ

ラスの

債

務

2

の 取

玉 権 の

諸国政 再編に

府 関 ュ

の

代表

政府とホンデュラス共和

修正につい

て討

してホンデュラス共和国政府の代表者及び関係 議するための協議が行われる。 者が新たな結論に到達した場合には、 国政府との間 極 が 対象とする債務を含む。) でこの取極の継続又 日本 債 If the representative of the Government

つ て確認され 本官は、 閣 下 n ば幸い が前記の了解をホンデュラス共和国政府に代わ であります。

0 て敬意を表します。 本官は、 以上を申し進めるに際し、 ここに重ねて閣下に向か

千九百九十二年六月二十四日にテグシガルパで

在ホンデュラス共和国 日本国臨時代理大使 富田勝

男

ホンデュラス共和国 外務大臣 マリオ・カリアス・サパタ閣下

> present arrangements. matter of continuation or modification of the Republic of Honduras in order to discuss the Government of Japan and the Government of the covered by the present arrangements, of the Honduran debts including the debts consultations will be held between the conclusion in connection with reorganization creditor countries concerned come to a new representatives of the Governments of the of the Republic of Honduras and the

Honduras. would confirm the foregoing understanding on behalf of the Government of the Republic of I should be grateful if Your Excellency

consideration. to Your Excellency the assurance of my highest I avail myself of this opportunity to renew

(Signed) Chargé to the Republic of Honduras d'Affaires ad Katsuo Tomita interim

of the Republic of Honduras Minister of Foreign Affairs Mario Carías Zapata His Excellency

List

12 1†	21	領籍の参考した	位子九百九十年九 九十二年二月二十 九日(阿期日を含 大日(阿期日を含		た来仏の便務 た来仏の便務 た来仏の便務 を表述の便務 たま仏の便務 を表述の便務 たま仏の便務 たま仏の便務 を表述の便務 を表述の便務 を表述の便務 を表述の便務 を表述の便務 を表述の便務 を表述の便務 を表述の便務 を表述の便務 を表述の便務 を表述の便務 を表述の便務 を表述の他の を表述の を表述 を表述の を表述の を表述の を表述 を表述 を表述 を表述 を表述 を表述 を表述 を表述	ti or pr	¥ 0
		(小 #)	千九百九十一年十月二十四日千九百九十一年四月二十四日	(小計)	千九百八十六年日 千九百八十六年日 千九百八十六年日 千九百八十六年日 千九百八十七年四 月二十四日 千九百八十十年日 千九百八十十年日 千九百八十十年日 千九百八十十年日 千九百八十十年日 千九百八十十年日 千九百八十十年日 千九百八十十年日 千九百八十十四日 千九百八十十四日 千九百九十十四日 千九百九十十四日 千九百九十十四日	おける	の中等用
	一、一五〇、〇〇八、〇〇〇円 八七一、七九三、四六五円	11○四、中○11、000円	九五、八三四、〇〇〇円	大大二、 HO大、 OOOE	九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九八二三四八〇〇〇四四四四〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇四四四〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇	元本	
=	八七一、七九三、四六五円	1年1、04四、世中七日	五〇、一七四、三九七円四六、八四六、四五九円	せつ、セノ、	七四、〇五〇、一五四四 八五、六一一、五二七四 八二、八八二、六六九四 七二、八七五、四二七四 七二、〇七一、八〇六四 七二、〇七一、八〇六四 六八、四六八、一八五四 六一、二六〇、九四三四 六一、二六〇、九四三四	利子	8
二、四〇三、四三五、五九一円	三八一、六三四、十二六円	1	111	三八一、六三四、一二六円	三三、五七四 - 三六内 七五 - 四三五、八四六円 六五 - 四九三、五三八円 五元、五五八、九三二円 三七、五八二、二九九円 三七、五八二、二九九円 二二、七五六、九三二円 五、七三九、八二二円	選延利子	

381,634,126	871,793,465	1,150,008,000			Total
	151,074,557	287,502,000			(sub-total)
					includive
					1992, both dates
					February 29,
					1990 and
					September 1,
	46,846,459	95,834,000	1991	Oct. 24,	
	50,174,397	95,834,000	1991	Apr. 24,	having fallen A
	54,053,701	95,834,000	1990	Oct. 24,	(b) The debts 0
		002,000,000			(SUD-EOCAL)
381,634,126	720 718 008	, ,			
5,182,812	57,342,255	95,834,000	1990	Apr. 24,	>
12,756,969	61,260,943	95,834,000	1989	Oct. 24,	0
20,658,032	64,510,113	95,834,000	1989	Apr. 24,	>
28,950,944	68,468,185	95,834,000	1988	Oct. 24,	
37,583,299	72,071,806	95,834,000	1988		id
46,558,935	75,675,427	95,834,000	1987		31, 1990
55,739,615	78,845,829	95,834,000	1987	Apr. 24,	
65,493,538	82,882,669	95,834,000	1986	Oct. 24,	
75,135,846	85,611,527	95,834,000	1986	Apr. 24,	having fallen
33,574,136	74,050,154		1985	Nov. 24,	(a) The debts No
					June 16, 1981.
					and the Banks on
					Energía Eléctrica
					Empresa Nacional de
					concluded between
					the Loan Agreement
					Debts payable under
Late Interest	Interest	Principal		Due Date	
	the same				Fairtentais or pence

ホ

ンデュラス側書簡)

0国0

(訳文)

次 の書簡を受領したことを確認する光栄を有します。 書簡をもって啓上いたします。 本大臣は、 本日付けの 貴官 の

(日 日 本側書簡)

ス共和国政府 本大臣は、 更に、 に代わって確認する光栄を有 貴官の 書簡に述べられ i た了解 ます。 を ホ ンデ ュ ラ

か つ 本大臣 て敬意を表します。 は、 以上を申し 進め るに際し、 ここに重 ね T 貴官 に向

千九百九十二年六月二十四日にテグシガルパで

ホンデュラス共和国

外務大臣 マリオ・カリアス・サバタ

在ホンデュラス共和国

日本国臨時代理大使 富田勝男殿

(Honduran Note)

Tegucigalpa, D.C., June 24, 1992

Sir,

I have the honour to acknowledge the receipt of your Note of today's date, w reads as follows: today's date, which

"(Japanese Note)"

Note. Honduras the understanding set forth in your I have further the honour to confirm on behalf of the Government of the Republic of

to you the assurance of my high consideration. I avail myself of this opportunity to renew

(Signed) Mario Carias Zapata Minister of Foreign Affairs of the Republic of Honduras

Katsuo Tomita Chargé d'Affaires to the Republic of Honduras of Japan To Mister ad interim

業上 とホ の債 > デ 務に ュラス共和 つい τ 国 0) 債 政 務 府との 救済 措 間 置に関する日 0 交換公文) 本国 政

(商

日本側書簡

(訳文)

は、 ٢ 基 係 四 を の間 づき日本 債 日 有 書簡 権諸 i に 更に、 で行 バ ます。 を 国 I) Ł 当 国 わ 政 で 2 開 T n 府 該 政 啓上 交渉に た 府 の代表者と 催 最 さ の 代 n 近 W 一の交渉 おい 表者 たホ たしま て ۲ の ン ホ す。 到 に言及する光栄を 間 デ ュラス共和 達し ンデュラス共 の 協 本官は、 た次 議 に お の 了 千 W 围 和 て 政 九 解 到 百 国 府 有 を 九十 L 政 達 の代 確 認 ま 府 し す。 た結 年 の す 表 、る光栄 代表者 者 九 論 ٤ 月 本 官 関 + に

1 (1) 権 一日より前に 債 この 務 」という。)と他方におい 政府企業並びにホンデュラスの民 び遅 務 のうち日 (以下「債権者」という。)との 取 極は、 とい 延利子であって、 本国政府 契約され、 う。)の総額 方におい が保険を引き受けた に 弁済期間が一年を て日本国 てホンデュ 適用さ 次に掲げるも n る。 間 の 間団 居 ラス共 で千九百九十年六月 住 の 体 超え 者で Ł (以 下 和) 以 の る商 の あ 国 元本 下 の 「繰 る 業上の 関 政 延 係 債 府 及 商 務 債 利

(a) 未 払 千 九百 の 商 業上 九十年八月三十一日以前に 一の債 務 の元本及び 利子 弁 済期 限 の 到 来し た

(Japanese Note)

Tegucigalpa, D.C., June 24, 1992

Excellency,

I have the honour to refer to the recent negotiations between the representatives of the Government of Japan and of the Government of the Republic of Honduras that were held on the basis of the conclusions reached during the consultations between the representatives of the Government of the Republic of Honduras and of the Governments of the creditor countries concerned held in Paris on September 14, 1990. I have further the honour to confirm the following understanding reached in the course of the said negotiations:

1. (1) The present arrangements will apply to the total amount of the following principal of, interest on and late interest on the commercial debts with a repayment period of more than one year, contracted before June 1, 1990 between the Government and governmental corporations of the Republic of Honduras and Honduran private entities (hereinafter referred to as "the Debtors") on the one hand and the creditors concerned resident in Japan (hereinafter referred to as "the Government of Japan (hereinafter referred to as "the Rescheduled Commercial Debts"):

(a) The principal of and interest on the commercial debts having fallen due on or before August 31, 1990 and not paid;

- (b) 上 日 一の債 までの 千 九 務 百 の元本及び利子 間 九十年九月 (両期日を含む。)に弁済期限 一日から千九百九十二年二月二十九 の 到来した 商業
- (両期日を含む。)に生じたもの初の弁済期日から千九百九十年八月三十一日までの間()()(回にいう商業上の債務の遅延利子であって、各々の当)
- (2)(a) 万九千百五十六合衆国ドル(一四、 合衆国ドル)と見積もられる。 務 ルによって契約され (1)(a) に については、 11 八九二、三三四、 う債務の総額は、日本円によって契約 十八億九千二百三十三万四千六百七十 た債務については、千四百九十五 六七九円)、また、合衆国 九五九、 一五六・〇 3 n た
- 積もられる。 衆国ドル(七、〇九五、三三〇・〇〇合衆国ドル)と見て契約された債務については、七百九万五千三百三十合二〇〇、九七四、八一五円)、また、合衆国ドルによっ債務については、十二億九十七万四千八百十五円(一、他 (1) 他にいう債務の総額は、日本円によって契約された
- 掲げる算定方式に従って算出される。 (1)(()にいう遅延利子の総額は、この書簡の附属書一に
- 府の関係当局が行う最終的照合の後に両政府の関係当局間

 ③ ②にいう総額は、日本国政府及びホンデュラス共和国政

- (b) The principal of and interest on the commercial debts having fallen due between September 1, 1990 and February 29, 1992, both dates inclusive; and
- (c) The late interest on the commercial debts referred to in (a) above, having accrued during the period between each original due date and August 31, 1990, both dates inclusive.
- (2) (a) The total amount of the debts referred to in (a) of sub-paragraph (1) above is estimated at one billion eight hundred ninety-two million three hundred thirty-four thousand six hundred and seventy-nine yen (¥1,892,334,679) for the debts contracted in Japanese yen, and fourteen million nine hundred fifty-nine thousand one hundred and fifty-six United States dollars (US\$14,959,156.00) for the debts contracted in United States dollars.
- (b) The total amount of the debts referred to in (b) of sub-paragraph (1) above is estimated at one billion two hundred million nine hundred seventy-four thousand eight hundred and fifteen yen (¥1,200,974,815) for the debts contracted in Japanese yen, and seven million ninety-five thousand three hundred and thirty United States dollars (US\$7,095,330.00) for the debts contracted in United States dollars.
- (c) The total amount of the late interest referred to in (c) of sub-paragraph (l) above will be calculated in accordance with the method of calculation shown in the Annex I attached to this Note.
- (3) Modifications may be made to the total amount referred to in sub-paragraph (2) above

債省を通じて、繰延商業債務を決済するため44に定める支2(1) ホンデュラス共和国政府は、ホンデュラス共和国財務公

払計画(以下「支払計画」という。)に従って行われる支払

の額及び日付について日本国政府に通告する。

- 府以外の関係債務者が支払うことを確保する。よって指定された通貨により債権者に支払い、また、同政計画に従いホンデュラス共和国中央銀行を通じ関係契約に② ホンデュラス共和国政府は、繰延商業債務の総額を支払
- をとる。国において施行されている関係法令の範囲内で可能な措置国において施行されている関係法令の範囲内で可能な措置われる支払により決済されることを容易にするため、日本3、日本国政府は、商業上の関係債務が支払計画に従って行
- って支払われる。 十五年八月三十一日に始まる二十回の均等半年賦払によ49(3) 1(1)(a)及び(c)にいう商業上の債務の各々は、千九百九
- (b) 八月三十一日に始 われる。 1 (1) (b) に いう商業上の債 まる十四 務の各々は、 の 均等 半 年 賦 千九百九十九年 払 に よって支

- by agreement between the authorities concerned of the Governments of Japan and of the Republic of Honduras, after the final verification to be made by the authorities concerned of the two Governments.
- 2. (1) The Government of the Republic of Honduras will notify the Government of Japan, through the Ministry of Finance and Public Credit of the Republic of Honduras, of the amount and dates of payments which will be made in order to settle the Rescheduled Commercial Debts in accordance with the payment scheme as set out in sub-paragraph (4) below (hereinafter referred to as "the Payment Scheme").
- (2) The Government of the Republic of Honduras will pay, or will guarantee that other debtors concerned pay, the total amount of the Rescheduled Commercial Debts to the Creditors in the currency or currencies designated in the contracts concerned through the Central Bank of the Republic of Honduras in accordance with the Payment Scheme.
- (3) The Government of Japan will take possible measures, within the scope of the relevant laws and regulations in force in Japan, to facilitate the settlement of the commercial debts concerned by the payment to be made in accordance with the Payment Scheme.
- (4) (a) Each of the commercial debts referred to in (a) and (c) of sub-paragraph(1) of paragraph 1 will be paid in twenty(20) equal semi-annual installments

beginning on August 31, 1995.

(b) Each of the commercial debts referred to in (b) of sub-paragraph (1) of paragraph 1 will be paid in fourteen (14) equal semi-annual installments beginning on

3

(1) ころにより算定される利子を次の計 う。 いて、 朩 ンデュ 当該債 ラス共 務 が決済されていない 和 国政府 は、 商 業上 画に従って債権 限 の n, 関 係債 2に定めると 務 の 者に 各 Þ 支

- われる。 おれる。 おれる。 おれる。 おれる。 おれる。
- 年二月二十八日及び八月三十一日に行われる。(四)最初の支払の後に引き続き行われる利子の支払は、毎)
- (2)(a) トとし、 によって契約され ては、 繰延商 業債 また、 年九・七パーセントとする。 務 合衆国ドルによって契約さ に対する支払計画 た債務 について は、 上の 年八・一 利子率は、 n た債 バ 1 日 務 セ 本 ン 円
- (b) 率を 決済され う利子率 支払 を算式 わ じ n ない て算 を三百 る利子 で表したものが 弁定され ままに経過 六十五で除して算 の 額 は、 る。一日当たりの した日数及び一日当た 未決済 この書簡 の 債 定さ 務 の附属書二に 利 の n る。 額に当該 率は 前 記 ŋ の (a) 債 の 掲 に 算 利
- (3)ら生ずる遅 支払計 加えた ホ ンデュ 利子率に 画 を ラス共 延 含 利子を2回にいう利子 む。)上の支払 よって支払う。 和 玉 一政府 は、 遅延 支払 した場合には、 計 率に 画 年 (1) に 定め パ 1 未払 る利 セント 額 子

ugust 31, 1999.

- 3. (1) The Government of the Republic of Honduras will pay to the Creditors, interest to be calculated as described in sub-paragraph (2) below on each of the commercial debts concerned to the extent that they have not been settled, in accordance with the following schedule.
- (a) The first payment of interest will be made on June 30, 1992; and
- (b) The consecutive payments of intrest after the first payment will be made on February 28 and August 31 each year.
- (2) (a) The rate of interest on the Rescheduled Commercial Debts applied for the Payment Scheme will be eight point one per cent (8.1%) per annum for the debts contracted in Japanese yen and nine point seven per cent (9.7%) per annum for the debts contracted in United States dollars.
- (b) The amount of interest to be paid will be calculated by multiplying the amount of the debt unsettled by the product of the number of the days the debt has not been settled and the daily interest rate. The daily interest rate is calculated by dividing the rate of interest referred to in (a) above by three hundred and sixty-five (365). The illustration in the form of numerical formula of the method of calculation mentioned above is shown in the Annex II attached to this Note.
- (3) In case where any payment under the Payment Scheme, including the payment schedule of interest set out in sub-paragraph (1) above, is retarded, the Government of the Republic of Honduras will pay the late interest accruing

- (4)T 支払 0 租 税 わ 及 n び る 利 課 子について 徴 金 から 免 除 さ は、 n る。 朩 ン デ ュ ラス 共 和 玉 の す ベ
- 4 80 の ホ 送金 ン デ に 1 ラス 伴 って 共 生ずる銀行 和 国 政 府 は、 手数料を支払 商 業上 0) 関 う。 係 債 務 の 決 済 の た
- 5 者と で確 ンデュラス共和 2 80 ょ 由 ホ って指 た場合 債 ンデュ 債権 保する。 務 者 転 者と を 定 に から は、 支払 ラス共 され 保証 の ホ 国に 間 す ンデュラス共和国 ホ 計 た通貨に で関係 ンデュラス 和 る。 画 おいて施 玉 に に 従 お ょ 契 つ て商 る 約 いて必要とさ 八共和 に 商 行され 業上 従 業上の 一政府 って決済 玉 ている 政 0) 関 関 は 府 n は 係 係 され 債 また、 関係法 る 債 措 務 当該 務 置を を決 の支 ることを 関係 令の 債 とら 払 務 済 範囲 金 契約 す が 債 な る の 自 に 内 務 か た ホ
- 6 除 な くほ いも 関係 の か 契 約 は、 の 引 き続 関係 条 件 契約 き適 のうちこの書 用 の当 されること 事者間で別段 簡 に が お 確 い の合 認 て特に言 さ n 意 る。 から 及さ あ る n 場 合を T い
- 7 与 住 め あ 者に与 って債 る ホ 条 ン 件 デ より 権 ュラス えられ を 有 有 共 する る条件より不利でない条件 利 な 和 围 条 者 件 に 政府 対し債 を与えた場 は、 務救 11 ず 合に 済措 n か は、 置 の を債 第三国 に つい 当該 権 て 2 第三国 0 者 に直 居 (4) 住 一ちに に の 者 居 定 で

条利国べ債 件でよの務 なり第繰 い不三延

- mentioned in (a) of sub-paragraph (2) above. from the overdue amount at rate of one per interest
- all taxes and duties of the Republic of Honduras. (4) The interest paid will be exempted from
- connection with the transfer of the money will pay bank charges which occur in 4. The Government of the Republic of Honduras concerned. the settlement of the commercial debts
- Honduras will guarantee, within the scope of Scheme, the Government of the Republic of concerned in accordance with the Payment for the settlement of the commercial debts as are required in the Republic of Honduras designated in the contracts concerned. debts concerned in the currency or currencies contracts concerned. The Government of the commercial debts in accordance with the between the Debtors and the Creditors of such in the Republic of Honduras, the settlement the relevant laws and regulations in force free transfer of payments of the commercial Republic of Honduras will also guarantee the If the Debtors fail to take such measures
- specifically referred to in this Note will conditions of the contracts concerned 6. It is confirmed that the terms and upon by the parties to the contracts concerned. remain applicable, unless otherwise agreed not
- paragraph (4) of paragraph 2 with regard to debt relief measures, the Government of the Republic of Honduras will forthwith accord to favourable than those referred to third country terms and conditions more Honduras accords to creditors resident in 7. If the Government of the Republic of in subany

8 は修正に 権 0) 一政府と 諸 再編に ホ 国政 ンデ 関 つ 水 府 ュ ラスの して いて討議するための協議が行われる。 ンデュラス共和 の 代 表 ホ 者が新 債 ン デュラス共和国 務 (この取極 た 国政 な結論に 府との間 が 一政府 対象 到 達した場合には、 でこの取極の継続又 の代 とする債務を含む。) 表 者及び関係 日本 債

って確認されれば幸いであります。 本官は、閣下が前記の了解をホンデュラス共和国政府に代わ

って敬意を表します。本官は、以上を申し進めるに際し、ここに重ねて閣下に向か

千九百九十二年六月二十四日にテグシガルパで

日本国臨時代理大使 冨田勝男在ホンデュラス共和国

外務大臣(マリオ・カリアス・サバタ閣下ホンデュラス共和国)

the Creditors the terms and conditions not less favourable than those accorded to creditors resident in such third country.

8. If the representative of the Government of the Republic of Honduras and the representatives of the Governments of the creditor countries concerned come to a new conclusion in connection with reorganization of the Honduran debts including the debts covered by the present arrangements, consultations will be held between the Government of Japan and the Government of the Republic of Honduras in order to discuss the matter of continuation or modification of the present arrangements.

I should be grateful if Your Excellency would confirm the foregoing understanding on behalf of the Government of the Republic of Honduras.

I avail myself of this opportunity to renew to Your Excellency the assurance of my highest consideration.

(Signed) Katsuo Tomita Chargé d'Affaires ad interim of Japan to the Republic of Honduras

His Excellency Mario Carías Zapata Minister of Foreign Affairs of the Republic of Honduras

1

11 A X D X R × 365

I 遅延利子の 額

A 未決済の債務の額

D 債務が決済されないまま経過した日数

R 年間 の利子率

(注)

(1) 月三十一日までの D は、 各々の債務の当初の弁済期日から千九百九十年八 間 (両期日を含む。)の日数に等しい。

(2)R は、 32回に定める利子率に等しい。

ANNEX I

sub-paragraph (1) of paragraph 1 of the method of calculation referred to in (c) of of the late interest Numerical formula

$$= A \times D \times R \times \frac{1}{365}$$

Ξ: The amount of the late interest

A: The amount of the debt unsettled

D: The number of been settled the days the debt has not

R: The rate of interest (per annum)

(Note)

- (1) D is equal to the number of the days from each original due date to August 31, 1990 (both dates inclusive).
- (2) R is equal to the rate of interest referred to in (a) of sub-paragraph (2) of paragraph 3.

附属書二

111回、10及び10にいう債務の利子の額の算定方法の算式

$$= A \times D \times R \times \frac{1}{365}$$

I:利子の額

A:未決済の債務の額

D:債務が決済されないまま経過した日数

R:年間の利子率

(注)

- 関しては、① 千九百九十二年六月三十日における最初の利子の支払に
- (両期日を含む。)の日数に等しい。十年九月一日から千九百九十二年六月二十九日までの間(3)Dは、1⑴@及び心にいう債務については、千九百九
- (b) 日を含 済期日から千九百九十二年六月二十九日までの D は、 む。)の日数に等しい。 1 (1) (b) にいう債務については、 各 マの 間 当 初の (両 期 弁
- (2)は、 までの間 最初 D は、 の支払 (両期日を含む。)の日数に等 当該支払に先立つ支払の日 の 後 に 引き続き行 われる利子の支払 i から当該支払の につ 前日 W T

ANNEX II

Numerical formula
of the method of calculation
of the amount of interest
on the debt referred to in
(a), (b) and (c) of
sub-paragraph (1) of paragraph 1

 $= A \times D \times R \times \frac{1}{365}$

Н

I: The amount of interest

A: The amount of the debt unsettled

D: The number of the days the debt has not been settled

R: The rate of interest (per annum)

(Note)

- (1) With respect to the first payment of the interest on June 30, 1992,
- (a) D is equal to the number of the days from September 1, 1990 to June 29, 1992 (both dates inclusive) for the debt referred to in (a) and (c) of sub-paragraph (1) of paragraph 1; and (b) D is equal to the number of the days from each original due date to June 29, 1992 (both dates inclusive) for the debt referred to in (b) of
- (2) With respect to the consecutive payments of the interest after the first payment, D is equal to the number of the days from the day of the previous payment to the previous day of the payment (both dates inclusive).

sub-paragraph (1) of paragraph 1.

(N C = 2

(訳文)

次の書簡を受領したことを確認する光栄を有します。書簡をもって啓上いたします。本大臣は、本日付けの貴官の

(日本側書簡)

ス共和国政府に代わって確認する光栄を有します。本大臣は、更に、貴官の書簡に述べられた了解をホンデュラ

かって敬意を表します。本大臣は、以上を申し進めるに際し、ここに重ねて貴官に向

千九百九十二年六月二十四日にテグシガルパで

ホンデュラス共和国

外務大臣 マリオ・カリアス・サバタ

在ホンデュラス共和国

日本国臨時代理大使 冨田勝男殿

(Honduran Note)

Tegucigalpa, D.C., June 24, 1992

Sir,

I have the honour to acknowledge the receipt of your Note of today's date, which reads as follows:

"(Japanese Note)"

I have further the honour to confirm on behalf of the Government of the Republic of Honduras the understanding set forth in your Note.

I avail myself of this opportunity to renew to you the assurance of my high consideration.

(Signed) Mario Carías Zapata Minister of Foreign Affairs of the Republic of Honduras

To Mister
Katsuo Tomita
Chargé d'Affaires ad interim
of Japan
to the Republic of Honduras

(参考)

返済を繰り延べることについての両政府の了解を確認したものである。 この取極は、我が国に対するホンデュラスの債務の元本及び利子のうち一定のものにつき、その